

館内のマスク着用に関する運用基準

1. 基本的な考え方

サージカルマスクには、呼吸器感染症における感染源対策として、会話・咳・くしゃみ等による気道内分泌物の拡散を減少させる効果があります。また、マスクには、その種類やフィットの程度に応じて、着用者自身を感染から守る効果もあります。^{[1] [2]}

一方、マスクは感染対策の一つであり、マスクのみで感染を完全に防ぐものではありません。近年の CDC（米国疾病管理予防センター）の医療機関・高齢者施設向け感染対策では、地域の呼吸器感染症の流行状況や施設内の感染発生状況に応じて、マスク着用を含む感染対策を強化する「リスクに応じた感染対策」が示されています。

^{[3] [4]}

また、高齢者施設は入居者にとって「生活の場」です。感染予防だけでなく、表情や口元が見えることによるコミュニケーションの促進や安心感などにも配慮する必要があります。さらに、入浴介助など高温・多湿な環境や身体的負担の大きい業務では、マスクの着用が職員の身体的負担となることがあります。職員の安全確保の観点からも、感染リスクが低い状況では、一律のマスク着用を求めるのではなく、業務内容や環境に応じた柔軟な対応が必要です。

以上を踏まえ、当施設では、マスクを一律に着用する感染対策から、地域および施設内の感染状況に応じてマスク着用を強化する「リスクに応じた感染対策」へ移行します。なお、厚生労働省は現在も、重症化リスクの高い方が多く生活する高齢者施設等の従事者について、勤務中のマスク着用を推奨しています。一方で、マスク着用は個人の判断に委ねることを基本とし、感染が大きく拡大している場合には、場面に依りてより強い感染対策を求めることがあります。^[5]当施設では、この考え方も踏まえた上で、施設として感染リスクを評価し、状況に応じて着用レベルを変更します。また、この取り組みによる影響（感染発生状況、ケアへの影響、職員負担等）について、当面の間1カ月毎にモニタリングを行い、評価・見直しを行います。

2. マスク着用の基準

感染状況	判断の目安	職員/訪問者
平時	地域で大きな流行がなく、施設内発生もない	任意着用
地域で流行・施設内発生時	・多摩府中保健所管内で呼吸器感染症の増加を認める ・入居者・職員に感染者が発生した	原則着用

3. 地域流行の判断方法

地域の感染状況は、原則として多摩府中保健所「感染症週報」を参考にします。^[6]

インフルエンザ

定点当たり 1.0 以上（流行開始の目安）・10 以上（注意報レベル）・30 以上（警報レベル）

1.0 以上を直ちに原則着用への切替基準とはせず、前週からの増加、数週間の推移等を踏まえて総合的に判断します。10 以上を原則着用とします。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）

COVID-19 については、インフルエンザのような「1・10・30」といった明確な流行開始・注意報・警報の定点基準は設定されていません。よって、定点当たり患者報告数＋前週比＋数週間の増減傾向を確認し、継続的な増加を認める場合に感染対策の強化を検討します。

【感染状況の確認と対策の決定】

地域の感染状況は、定期回診時（金曜日）に配置医と健康管理室長が確認します。感染状況を踏まえて必要な対策を検討し、施設長の承認を得て、マスク着用レベルを変更します。

4. 感染状況にかかわらずマスク着用が必要・推奨される場面

次の場合は、平時であってもマスク等の個人防護具を適切に使用します。^[3] ^[4]

- 咳・鼻汁・咽頭痛などの呼吸器症状がある場合（職員出勤ルールについては、別途現行の通り）
- 呼吸器感染症が疑われる入居者のケアを行う場合
- 飛沫・体液への曝露が予測される処置・ケアを行う場合
- その他、感染対策上必要と判断される場合

※感染リスクに応じ、サージカルマスクだけでなく、N95 マスク、手袋、ガウン、フェイスシールド等を適切に選択します。

5. マスク任意化後も継続する感染対策

マスクを任意着用とすることは、感染対策そのものを緩和することではありません。

手指衛生・換気・体調管理・早期発見・標準予防策・適切な個人防護具の使用を感染対策の基本とし、地域または施設内の感染リスクが高まった場合には速やかに対策を強化します。^[3] ^[4]

また、本人が感染予防等のためマスク着用を希望する場合は、その意思を尊重します。^[3]

<参考資料・根拠>

[1] Lai J, et al. EBioMedicine. 2024.

Relative efficacy of masks and respirators as source control for viral aerosol shedding from people infected with SARS-CoV-2
<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/38821778/>

[2] CDC : Infection Control Guidance: SARS-CoV-2

<https://www.cdc.gov/covid/hcp/infection-control/>

[3] CDC : Preventing Transmission of Viral Respiratory Pathogens in Healthcare Settings

<https://www.cdc.gov/infection-control/hcp/viral-respiratory-prevention/index.html>

[4] CDC : Viral Respiratory Pathogens Toolkit for Nursing Homes（2026 年 3 月更新）

<https://www.cdc.gov/long-term-care-facilities/hcp/respiratory-virus-toolkit/>

[5] 厚生労働省：マスクの着用について

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kansentaisaku_00001.html

[6] 東京都多摩府中保健所：管内の感染症発生動向（感染症週報）

<https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/shisetsu/jigyosyo/hokenjyo/tamafuchu/kansen/syuhou>

[7] 東京都多摩府中保健所：施設内において感染症の集団発生が疑われるとき

https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/shisetsu/jigyosyo/hokenjyo/tamafuchu/kansen/shisetu_kansen